

【 無料ダウンロード資料 】

社労士試験【過去7年間の 合格率&合格点】データを公開！

※3分で読めます

今回は、社労士試験の「合格率と合格点」を解説します。過去の結果から、例年同程度の合格率・合格点で推移しています。

✓ 平成30年から令和5年までの試験結果をもとに数値化しています。

個人的な見解ですが、社労士試験は選択式と択一式ともに「6割強」得点できれば合格する可能性が高いです。今後の試験対策として、当資料の合格率と合格点を参考にして、これからの勉強に役立つとうれしいです。

社労士試験過去の合格ライン&合格率推移

ここでは、平成30年～令和5年度の社労士試験における合格ラインと合格率の推移を一覧にしています。

年度	合格点推移	合格率推移
R5	<ul style="list-style-type: none">・ 選択式 合計 26 点以上・ 択一式 合計 45 点以上	6.4%
R4	<ul style="list-style-type: none">・ 選択式 合計 27 点以上・ 択一式 合計 44 点以上	5.3%
R3	<ul style="list-style-type: none">・ 選択式 合計 24 点以上（労一 1 点）（国年 2 点）・ 択一式 合計 45 点以上	7.9%
R2	<ul style="list-style-type: none">・ 選択式 合計 25 点以上（労一・社一・健保 各 2 点）・ 択一式 合計 44 点以上	6.4%

R元	<ul style="list-style-type: none"> ・選択式 合計 26 点以上（社一 2 点） ・択一式 合計 43 点以上 	6.6%
H30	<ul style="list-style-type: none"> ・選択式 合計 23 点以上（社一・国年各 2 点） ・択一式 合計 45 点以上 	6.3%

社労士試験は何点で合格できる

例年、社労士試験の合格ラインは、**選択式と択一式どちらも約6割前後**となっています。

科目	合格ライン
選択式	40 点満点：23 点～27 点（過去 6 年） 合格ライン：5 割強～6 割強
択一式	70 点満点：43 点～45 点（過去 6 年） 合格ライン：6 割弱～6 割中

過去の推移から、選択式は26点前後で択一式は45点前後の得点で合格ラインになっているのがわかります。

6割強の得点で合格ラインなら、すべての科目を完璧にする必要はなく、苦手科目を無くすることが社労士試験に合格するポイント！になります。

1科目ごと満点を目指す必要はありません。各科目ごとに「数問は間違えても良い」という気持ちも大切です。すべて完璧を目指すと「勉強が続かない」ということもあります。

まずは、各科目ごと「6割」を安定して得点できる知識を身に付け、そのうえで「**各科目さらに1～2点上乗せ**」をしていきましょう！

社労士試験の合格率等の詳細をもっと知りたい方は、下記の記事で具体的に書いているので、ぜひご覧ください。



参考記事はこちら

クリック→ [【社労士試験 合格ライン予想 大原！】速報 2024年（56回）選択式・択一式](#)

しゃろうむ